



島根県立美術館

令和5年12月21日（木）

島根県立美術館 電話：0852-55-4700

【取材・撮影についての問い合わせ】

山根・島田・三浦（広報）

スティーブ・ジョブズも愛した、新しき木版画の世界 企画展「THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦」

島根県立美術館では、企画展「THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦」を下記のとおり開催いたします。

渡邊庄三郎（1885-1962）は17歳で浮世絵商・小林文七の輸出の出店（横浜店）に勤め、そこで出会った浮世絵の、とりわけバレンで摺る木版画特有の美しさに魅了され、木版画の復興と新しい木版画制作を志します。その後独立し、明治42（1909）年に東京・京橋に渡邊版画店を構え、浮世絵研究と販売を行うかたわら、大正4（1915）年から、来日した外国人画家の作品の版画化を試み、鏗木清方門下生を中心とした新進気鋭の画家たちを絵師に起用します。絵師、彫師、摺師の協業のもと、高品質な材料を用い、それまでにない複雑かつ華麗な彩色に「ざら摺り」など手摺りならではの技法を駆使するなど、庄三郎の創意工夫と優れた審美眼に支えられた新たな「浮世絵木版画」を世に送り、昭和の初めに国内外で巻き起こる“新版画ブーム”の火付け役となりました。

本展覧会では、その「新版画」の精神を今もなお受け継ぐ渡邊木版美術画舗の全面的なご協力のもと、残存数が少ない貴重な初摺の渡邊版をとおして、渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどりながらモダンな精神に彩られた瑞々しい表現の魅力をご紹介します。

記

展覧会名：「THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦」

会 期：令和6年1月26日（金）～3月18日（月）

開館時間：1～2月 10：00～18：30

3月 10：00～日没後30分

（展示室への入場は閉館の30分前まで）

休 館 日：毎週火曜日

会 場：島根県立美術館 企画展示室

（松江市袖師町1-5）

主 催：島根県立美術館 日本海テレビ

山陰中央新報社、SPS しまねグループ

特別協力：株式会社渡邊木版美術画舗

企画協力：株式会社アートワン



フリッツ・カペラリ《柘榴に白鳥》大正4（1915）年
渡邊木版美術画舗蔵

観 覧 料：オンライン・ローソンチケットは 12 月 26 日より販売開始

●前売券 オンラインチケット／ローソンチケット（企画展＋コレクション展セットのみ）

一般：900 円 大学生：650 円 小中高生：300 円

●当日券 ※（ ）内は団体料金

企画展＋コレクション展セット

一般：1,250 円（1,000 円） 大学生：800 円（700 円） 小中高生：400 円（320 円）

企画展のみ

一般：1,100 円（880 円） 大学生：700 円（620 円） 小中高生：400 円（320 円）

※（ ）内は 20 名様以上の団体料金 ※小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料

※身体障害者手帳（障害者手帳アプリ：ミライロ ID）、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添の方は無料



川瀬巴水《旅みやげ第三集 出雲松江（曇り日）（三日月）（おぼろ月）》
大正 13(1924)年 渡邊木版美術画舗蔵

1. 展示構成

I 「新版画」の誕生

大正 4(1915)年、渡邊庄三郎は、日本に滞在中であったオーストリア人画家フリッツ・カペラリと制作を行い、新たな時代の木版画を創出しました。そして、伊東深水や川瀬巴水など新進気鋭の画家とともに次々に作品を発表していきました。



チャールズ・W・バートレット《ホノルル浪乗り》
大正 8（1919）年 渡邊木版美術画舗蔵

II 多彩な美人画の世界

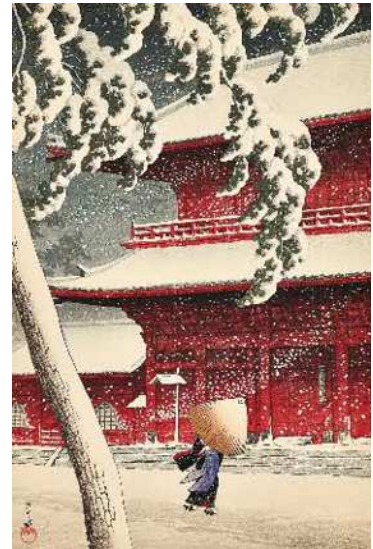
新版画が本格的に始動するきっかけとなったのは、江戸時代から人気の高いジャンルであった「美人画」でした。新版画の美人画の旗手は、庄三郎より 13 歳年下でありながら、不思議と気が合った伊東深水。パリエーション豊かな顔料を用いつつ、日常的なしぐさで描かれた多彩な美人画の数々を展示します。

Ⅲ新たな風景画の出現

風景画の名手として知られる川瀬巴水を中心に、個性的な画家による風景画が渡邊版画店から販売されていくことになります。江戸時代の名所絵とは異なる、新版画ならではの新しい風景画の数々を本章ではご紹介します。

Ⅳモダン役者絵

渡邊版画店では、意欲的な役者絵も数多く販売されました。同時代の人気俳優を描いた山村耕花や太い線による力強い鳥居派の表現を現代に蘇らせた上野(鳥居)忠雅の作品などを中心にご紹介します。



川瀬巴水《東京二十景 芝増上寺》

大正14(1925)年 渡邊木版美術画舗蔵

Ⅴ花鳥新版画の魅力

木版画ならではの美しさが存分に発揮された花鳥画は、渡邊版画店の人気商品のひとつになっていきました。モダンな明快さと日本的な情緒の絶妙なバランスは、このジャンルにおける魅力のひとつになっています。

新版画は、日本だけではなく、海外でも高く評価されました。Appleの共同創業者のひとりであるスティーブ・ジョブズもそのひとりです。川瀬巴水の作品などを中心に、彼は数多くの新版画を収集していました。

2. 関連イベント

1) オープニングセレモニー 【要事前申込】

日 時：1月26日(金) 9:40～

2) オープニングギャラリートーク 【要企画展観覧料】

日 時：1月26日(金) 10:00頃～

講 師：渡邊章一郎氏(渡邊木版美術画舗 代表取締役)

会 場：企画展示室

3) 記念講演会「新版画の誕生とその魅力」【聴講無料】

日 時：1月27日(土) 14:00～(13:30開場、約90分)

講 師：渡邊章一郎氏(渡邊木版美術画舗 代表取締役)

会 場：美術館ホール(当日先着順/190席)

4) 美術講座「新版画誕生の軌跡」【聴講無料】

日 時：2月11日(日・祝) 14:00～(13:30開場/約90分)

講 師：五味俊晶(当館学芸員)

会 場：美術館ホール(当日先着順/190席)



小原祥邨《柘榴に鸚鵡》昭和初期

渡邊木版美術画舗蔵

5) ギャラリートーク【要企画展観覧料】

日 時：2月23日（金・祝）14：00～（約45分）

講 師：五味俊晶（当館学芸員）

会 場：企画展示室

6) しまね家庭の日「つくるたのしむアートスタジオ：でこぼこ版画」【参加無料】【要事前申込】

日 時：①2月18日（日）、②3月17日（日）14：00～（約90分）

対 象：どなたでも（小学3年生以下保護者同伴）

定 員：各回15名（応募多数の場合は抽選）

◎各回とも場所：アートスタジオ、同一の内容

※申し込み方法については「News100号」、ホームページをご覧ください

7) かぞくの時間「絵本とおでかけ展示室」【参加無料】【要コレクション展観覧料】

日 時：①2月15日（木）、②3月21日（木）14：00～（約40分）

会 場：キッズライブラリー、コレクション展示室

◎こっころカード（アプリ）提示でお子様と来館の方4名までコレクション展観覧無料

8) 映画 【鑑賞無料】

美術館キネマ① 「版画に生きる」 42分30秒

日にち：1月28日（日）、3月10日（日）

美術館キネマ② 「ステイブ・ジョブズ」 122分

日にち：2月4日（日）

◎各日とも

会 場：美術館ホール（190席・当日先着順）

時 間：①10：30～ ②14：00～ （各回30前開場）

9) ロビーコンサート 【鑑賞無料】

Chor Polaris アカペラコンサート

日 時：2月25日（日）①13：00～②15：30～（各回30前開場）

会 場：ロビー

島根県の中高合唱部のOB・OGが中心の混声合唱団によるアカペラのコンサート

10) ARフォトスポット「北斎ガチャ」 【無料】

内 容：新版画展期間限定のフォトフレームを追加し、フレームが出たらチェキプレゼント

期 間：1月26日（金）～3月18日（月）

3. その他

ミュージアムショップでは、展覧会図録（2,500円税込）をはじめとする関連グッズを販売します。